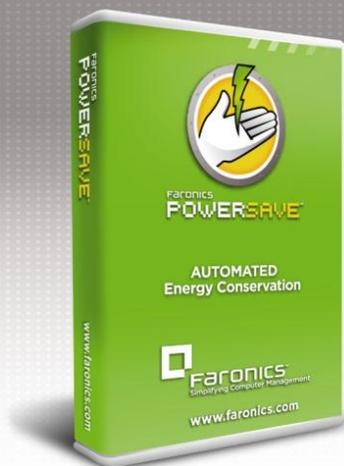


対応 OS:



製品仕様

Faronics Power Save Mac



システム要件

Power Save Mac は Mac OS X Panther 10.3、Tiger 10.4、Leopard 10.5、Snow Leopard 10.6、Mountain Lion 10.8 に対応しています。Power Save Mac は Universal アプリケーション (Intel および PPC の両互換) となっています。ARD の統合には Apple Remote Desktop 2.2 以降が必要です。また、最低 256M バイトの RAM が推奨されています。

インテリジェントな設定

- 非動作の定義は CPU 利用率、ネットワーク利用率、ハードディスク利用率、アプリケーションの重要度で決定
- ユーザー警告時間のカスタマイズ
- Deep Freeze メンテナンスウィンドウ表示前の自動再起動
- コンピュータ、ディスプレイ、およびハードディスクのスリープ設定
- ユーザーの生産性を低下させないシャットダウン
- Power Save Mac はワークステーションに Energy Consumption Profile を自動適用してグループ化やレポートが可能

柔軟なスケジューリング

- コンピュータの起動、シャットダウン、スリープ、およびウェイクアップの設定
- 動作の実行を一回限定、毎日、平日、週末、あるいは特定の曜日などで選択可能
- 処理実行時刻を選択可能
- ログアウト、再起動、あるいはシャットダウンまでのコンピュータの非動作時間を分単位で指定
- コンピュータが動作中の場合に自動キャンセルを実施してスケジューリングされたイベントを回避したり、スケジューリングされた動作をユーザーが無効にしてデータの紛失を回避することが可能

互換性オプション

- タスクを Apple Remote Desktop (ARD) にインストールしてリモート管理を実現
- Power Save Assistant を使うことにより、複数台の Mac がある環境でカスタマイズされたインストレーションパッケージの作成と導入が容易に可能
- Intel もしくは Power PC ベースの Mac でネイティブに動作
- 日本語、英語、フランス語、ドイツ語、およびスペイン語の 5 カ国語に対応

高度なレポート機能

- Power Save Mac Report Generator で電気使用量と節電量のレポートを作成
- 利用地域の通貨に換算した電気使用料金に基づく節電量を概要および詳細レポートにより表示
- Power Save があらかじめ用意しているハードウェア仕様一覧により Mac の消費電力量確定が容易
- Power Save が無駄な電気使用量削減により実現した環境保全上のメリットをレポート

「Power Save を社内の全ワークステーションに導入したところ、年間5万ドル以上の電力コスト削減が実現できています。この5万ドルで新しいIT機器やソフトウェアを購入し、人材を増やし、社員のトレーニングを実施することが可能になりました。」

- Sung Lee 氏

ハードコミュニティカレッジ
コンピュータサポート担当ディレクター